



第176号
中之条自治会

就任のご挨拶

令和四年度自治会長

高橋 義幸



新しい年を迎え、健やかに新春を迎えられたことお慶び申し上げます。

昨年行われました選挙により、令和四年度自治会長に選任され、大変光栄なことお引き受けいたしました。実力・経験ともまだまだ未熟な点多々あるかと存じますが、四役はじめ協議員の皆様と一致協力し、安心して暮らせる自治会運営に精一杯務めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今年の干支は三十六年に一度という「壬寅」（みずのえとら）ということですが、新しい芽が「成長する」、新

い日常が「始まる」年と言われています。

現在、新型コロナウイルス感染拡大第六波「まん延防止等重点措置」が実施され、更なる閉塞感が一層高まっています。また、オミクロン株などの出現で、感染症の終息にはまだまだ予断の許さない状況です。

様々な制約がある中でも可能性を見出しながら、できる限り自治会活動を実施してまいります。

幸いにして、副自治会長に西澤啓男氏、会計に山田晃一氏、総務部長に腰原広道氏、公民館長に田中清志氏にお願いし快諾をいただき就任していただきました。また、行動力あふれる正副ブロック長や特別協議員の小坂井市議会議員にもご参加いただき、総勢二十二名で業務執行を行って参ります。

中之条自治会は、上田市241自治会の中でも世帯数は三番目のマンモス自治会であり、若い世代の転入者増で

六十五歳以上の高齢化率が十七%台で、低いほうから四番目の若いエネルギーと活力あふれる元気いっぱいな自治会であり、私自身大変心強く感じております。

一方、急激な住宅化に伴い、昔前の閑静な田園風景が失われ、新たに交通安全やごみ問題、更に消火栓や防犯灯の問題などが生まれ、その対応が急がれる場面も数多く発生しています。

毎年五月に市行政等への要望をブロック長を通じてお出しただき、取り纏めの上、要望書の提出を実施してまいりますので、地域にお住まいの皆様からのお声を要望としてお聞かせいただければと思っています。

また、緊急な場合はそれを待たずその都度ブロック長を通じてご要望ください。

今年、生島足島神社・諏訪大社の御柱や善光寺の御開帳の年でもあります。一日も早く新型コロナが収まり、当たり前前の生活ができますこと皆様と共に祈りたいと思います。

最後にになりましたが、令和三年度自治会長土屋恵嗣氏はじめ役員・協議員の皆様には大変お疲れさまでした。

今後とも御指導御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。挨拶と致します。

退任のご挨拶

令和三年度自治会長

土屋 恵嗣

暦の上でははや啓蟄を過ぎ、冬ごもりの虫たちも顔をのぞかせる季節となりました。新年を迎え早くも二か月が過ぎ、皆様におかれましてはご健勝のことお慶び申し上げます。

昨年は、自治会役員をはじめ皆様方のご支援・ご協力を得て無事職責を果たすことが出来ました。改めて感謝と御礼を申し上げます。

一年を振り返ってみますと、新年定期総会は第三波の新型コロナの影響で中止になり書面決済から始まりました。

この感染の波は四月初めころから第四波として現れ五月のゴールデンウィーク頃がピークとなりましたが、この時期毎年実施されていきました春の環境整備を上田市の感染状況はまだ広がりが少なかったことで実施しました。前年コロナ禍で春・秋の環境整備が行われなかった影響で、集積所

になりました。精穀所前の空き地はミルミルうち一杯になり道路にはみ出しそうになるほど予想以上のゴミが集められました。

感染の波は津波のように次から次へと現れ、七月初めからは第五波として八月から九

月にかけてピークを迎え、協議会をリモートで行う事になりました。

前年から引き継いだ課題に、感染対策をしながら身近なことから取り組みました。特に、人と人との接触が儘ならないコロナ禍だからこそ、孤立や孤独にならない為にも住民支え合い組織の重要性を感じ、取り組み、その結果を市へ報告する事が出来ました。これにも関連してですが、個人情報保護法に基づいて個人情報取扱いルールを策定しました。とにかくコロナウイルスに振り回された一年でした。

さて、令和四年の新入学児童が中之条だけで五四名と聞き、その多さにびっくりしました。世帯数も千を超える自治体となり、総会が開催しにくい状況となつてきていますので、そろそろ新年定期総会のあり方の検討時期かと感じました。また、耐震性を備えた公民館や精穀所、念仏堂の跡地の利用など今後の総合的な検討をお願いしたいと思います。

最後にになりましたが、自治会長をはじめとして各役員の方々のご活躍をご期待し、自治会員皆様方のご健勝とご多幸をお祈り致しますと共にコロナ禍が早く終息することを願いつつ退任の挨拶といたします。

令和四年度 新年総会報告

副自治会長 西澤啓男

本年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染症防止のため昨年引き続き書面表決とすることが前自治会役員において協議されました。その後、新旧合同協議会での決定を経て令和四年一月に各戸に定期総会議案書とともに「令和四年中之条自治会総会（書面表決のお願い）について」の書面を配布し、全自治会員のご意見を伺うことになりました。会員の皆さまはじめ、各プロック役員、各班長さんにはご協力をいただき誠にありがとうございました。以下、提案された議案の内容です。

議案一・令和三年度実績報告および決算報告について

- ① 実績報告書（要旨抜粋）
- ② 個人情報取扱いルール
平成29年に制定された個人情報保護法に基づき、「中之条自治会個人情報取扱いルール」を定め遵守していくこととしました。
- ③ 緊急時連絡網及び緊急連絡体制について
- ④ 住民支え合い支援班について
- ⑤ 市への要望について

◎念仏堂跡地利用について
念仏堂跡地検討委員会の皆様から「当面の間、公園の現状の維持」を提案していただき、これを承認いたしました。

◎中之条自治会住宅配置図
◎防犯灯について
5プロック2灯、6プロック1灯新設しました。

◎デジタル化推進について
セキユリティを高めた中之条ファイルシステムを構築し、自治会員名簿の一元化を進めました。

◎精穀所取壊しに伴う対応
◎敬老会について
コロナ禍のため敬老会開催は中止とし、記念品を贈呈しました。

① 一般会計収支報告書
② 特別会計報告書

◎コロナ禍により多くの行事が中止になりました。このため、一般会計は該当する予算項目における支出が減少したため、公民館建設資金として特別会計に二百五十万円が充てられています。
④ 文化財保存基金会計報告書
二十万円を越えるご寄付をいただきました。
⑤ 上田わっしょい会計報告書
⑥ 公民館収支報告書
⑦ 墓地緑地管理委員会収支報告書
なお会計監査は、昨年一二

月二〇日に高橋義幸、荻原宏樹両氏により行われ、適正処理を確認していただいたことも併せて報告いたします。

議案二・令和四年度事業計画および予算(案)について

前年度予算額と大きな差はなく組まれています。新型コロナウイルス感染症状況によつては前年度同様な予算執行になる可能性があります。

議案三・令和四年度監査委員の任命について

中之条自治会規約により、令和二年度副自治会長中澤伸夫氏、同会計羽田幸彦氏が推薦されています。

以上の報告事項および議案について、回収された表決書の開票が一月十五日に行なわれました。全会員数一六一名中、表決書数六一三通で総会（開票）成立を確認しました。

開票結果は次の通りで議案は全て原案通り可決されました。

- 第一号議案 賛成六一三、反対〇
- 第二号議案 賛成六一三、反対〇

最後に、自治会運営にご尽力いただいた前役員のごさまに感謝申し上げ、定期総会の報告といたします。

市政だより

市議会議員 小坂井 二郎

新しい年を迎え、区民の皆様にかかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。皆様のご支援を受け、三月議会をもって勇退することをお伝えし、三期十二年の熱いご支援に対して心より御礼を申し上げます。また、中之条後援会長をお願いした田中忠男様、事務局長として支えていただいた三井隆夫様には感謝の思いでいっぱいです。議員生活を振り返ってみると、予想とは違った状況がありました。議員とは、地域の諸課題（主に、土木事業）の推進が議員の力の見せ所と思っておりますが、所管課に行く、「すぐにやりますが、自治会長さんに了解を取ってください」との事でした。昔、故山田保議員とやった時代とは、まったく変わっていて、自治会要望は、城下自治会連合会でまとめて調整していました。

次に議会の話をしましょう。当選が決まると2〜3日中に選挙管理委員会から当選証書が渡されます。但し、その日からではなく前議員の任期の後になるので、今期は自分の任期が終わる4月8日の翌日、

4月9日から晴れて議員になります。次に所属会派がありますが、入らなくてもかまいません。上田市議会は3人以上が会派に認定され、個室が与えられます。会派が決まると会派の三役、代表・副代表・幹事長が決められ、会派の届出を完了すると臨時議会が開かれます。議会三役の議長・副議長・監査役、総務文教・環境建設・厚生・産業水道・広報広聴の各委員会の正副委員長を決めますが、三役は議会の顔になるため、調整は難航を極め、夜中までかかることもあり、「議会の一番長い日」になります。

以前は六十歳前後から議員になり、三期で勇退が主流であり、議会三役の任期は二年なので、一期四年の中で六人しかありません。自分は議員各位のご支援もあり、三期目後期の監査委員に任命されました。現在の土屋議長・半田副議長は自分と同じ三期目の同期ですが、諸事情でまだ経験のない先輩議員や同期の議員、自分達の次に当選した議員が三期目を迎えるため、今年には熱い四月を迎えます。後任の議員を見つけられずに退任するのは大変申し訳ない気持ちでいっぱいですが、心よりお詫びをしながらお礼の言葉といたします。

生活環境部より

部長 渡辺 剛

今年度より生活環境部長を仰せつかりました渡辺と申します。いま世界中に感染が広がり、終息が見えない新型コロナウイルス、終息が見えない新型コロナウイルス、みなさん日々耐えに耐えて日常生活をお過ごしのことと存じます。不慣れな点が多々あることは、自分でも十分承知しておりますが皆様からのお力添えのもと頑張りたいと考えております。今までのように、暮らしやすいきれいな街づくりを目指してまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

日常生活をお過ごしのことと存じます。不慣れな点が多々あることは、自分でも十分承知しておりますが皆様からのお力添えのもと頑張りたいと考えております。今までのように、暮らしやすいきれいな街づくりを目指してまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

日常生活をお過ごしのことと存じます。不慣れな点が多々あることは、自分でも十分承知しておりますが皆様からのお力添えのもと頑張りたいと考えております。今までのように、暮らしやすいきれいな街づくりを目指してまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

土木部より

部長 飯島 浩一

本年度中之条土木部長を務めます第5ブロックの飯島と申します。各ブロックの土木部員様とともに1年間よろしくお願いいたします。

コロナ過が続く中での活動となりませんが今年も春の環境整備を4月に実施いたします。区民の皆様にはお忙しいところご協力をお願いいたします。作業内容は例年通り道路の土砂・汚泥の撤去作業とゴミ拾いです。土や汚泥については各ブロックにて決められた集積場所にまとめてください。ゴミは可燃ごみ・不燃ごみ・廃プラスチック類をブロックごとに分別していただき精穀所跡地へ運搬してください。皆様にはトラックや一輪車などのご協力をお願いいたします。

また児童公園の草刈り作業も各専門部やPTA・育成会の皆様にご協力いただき5月より行う予定です。各役員様にはご協力をお願いいたします。今年は大変寒く雪も積もりました。中之条公民館に融雪剤を置いてありますのでどうぞ活用ください。もし在庫がなければ連絡をお願いいたします。

今年1年間よろしくお願いいたします。

安全部より

部長 佐藤 拓

令和四年の安全部長を仰せつかりました、第3ブロックの佐藤と申します。各ブロックの安全部員の皆さまと共に一年間取り組んで参りますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、安全部では中之条自治会の皆様の「安全な交通」に寄与する為に活動を行って参ります。具体的な活動につきましては、例年と同様に交通安全を確保することを目的として、春季に中之条内に取り組みます。カーブミラーの一部について清掃を計画しております。また、安全協会城下支会の活動として春季、夏季、秋季、冬季、年末の期間において街頭指導を行う計画をしております。

新型コロナウイルスが依然として終息をしない中での活動となりますが、安全部員一丸となり中之条自治会の皆さまの「安全な交通」が守られるよう活動して参りますので、ご理解ご協力の程、よろしくお申し込み申し上げます。

最後になりますが、皆さまが事故や怪我がなく、幸せな一年になりますよう祈念申し上げます。

防犯部より

部長 中澤 章匡

令和四年度の当区の防犯部長を仰せつかりました第六ブロックの中澤と申します。宜しくお願いいたします。

各ブロックで選出された防犯指導員の皆様のお力をお借りしながら、地区の安心・安全を目標に、活動してまいります。

「年間行事予定」

- 4月 春の地域安全運動
- 5月～10月頃まで 上田駅前周辺パトロール
- 7月 夏の地域安全運動
- 10月 全国地域安全運動
- 12月 年末特別警戒活動
- 4月から12月まで月2回防犯指導委員で地区内防犯パトロールを行います。

中之条にお住まいの皆様が日々「安心して安全に」過ごせます様、防犯部の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っております。

一年間、よろしくお申し込みいたします。

第八分団より

班長 中澤 悟朗

一昨年に引き続き、コロナが多大な影響を及ぼした一年となりました。節目の行事である出初式や操法大会はもとより、方面隊単位での想定訓練も悉く中止され、練度の維持が消防団全体の課題となっております。

そこで第六分団では、新たな試みとして分団内訓練を導入しました。隣接分団とともに計画立案する、従来の想定訓練とは異なり、すべてが分団内で完結します。そのため発想の自由度が増し、備品の収納場所やあまり出番のない機材の使用法といった、痒いところに手が届く内容になったと自負しています。

団員の練度を上げる方法として、長らく行われていたのは操法大会ですが、出場する選手が固定されてしまい、他の団員に学ぶ機会がない、という課題がありました。分団内訓練によってその不均衡を是正し、練度のボトムアップを計れたのは、コロナ禍における怪我の功名と言えるでしょう。

火災現場では「練習していない」「知識がない」は通用しません。我々は常に訓練を怠らず、地域の安全を守っていく所存です。



農業協議会より

会長 田中 良和

本年の総会も、新型コロナウイルスの影響により皆様に会計報告書(議案は無)を配布し、紙面上での総会となりました。特に異議も無く承認されました事をご報告させて頂きます。

中之条地域も世代交替や環境変化により、周りを見渡せば、毎年農地が減り宅地へと変わってゆく中、各部の組合員数も減少し、六工部においては、昨年末をもって解散となりました。他の部においても役員の出が困難となつてきています。

今年に入り、続いていた厳しい寒さも三月に入り日ごと春を感じる事ができ、畑の準備も始まる時期となりました。土と触れ合い農業と関わる生活を通して、元気に過ごせればと願うばかりです。

農業協議会の活動も始まり会長の役職に不安を感じるところも多々ありますが、各部から選出された役員の皆様のお借りし、務めて参りたいと思います。今後の活動のあり方を含め、ご意見を頂きながら進めていけたらと思いますので、皆様の御協力をお願い申し上げます。

営農推進委員会より

委員長 西沢 信義

農業協議会と営農推進委員会は別々の組織ですが、役員は兼務で活動しています。宅地化が進み離農者も多く、役員の出も難しくなりました。減反政策は見直され、委員会の存在も微妙な立ち位置です。自給率も下がり輸入食材にばかり頼るのも不安です。

高齢化、担い手不足の中、定年後の農作業もしんどいけれど、先人が残してくれた田畑を守って健康のためにも、見様見真似でも農作業に汗水流し、おいしいお酒が飲めるという方も多いのではないのでしょうか。

一月に海底火山が噴火したのは遠い国の話と思いましたが、世界的な気温の低下が懸念されているそうです。そういえば三十年ほど前ピナツボ火山が噴火した時も冷夏となり、タイ米を輸入したり大騒ぎをしたことがあります。コメの需要が減った今でも不作になると大騒ぎするのでしょうか。自分の食べるものくらい作ればいいなと思います。コロナも含め天候も安定し平穏な年になればいいと願っています。

精穀所精算委員会より

委員長 西澤 信義

令和二年十二月をもって「中之条精穀所」は閉鎖となりました。農家のためにフル稼働して、多額の利益を生み出した時もありました。時代の流れですが寂しい限りです。事業終了となり各部から選出の六名と監査委員二名により「精穀所精算委員会」が立ち上げられました。

まず建物内の糊摺機については希望者があり、染屋の方に譲りました。その他は八月に施設の「サヨナラ見学会」を開き希望者にお持ち帰りいただきました。残りは廃棄しました。建物の取り壊しは上田市内の六社で競争入札を行いました。「みず、工務店」に落札となり、九月一日から解体作業を行い同月二十七日終了しました。跡地は当面駐車場として利用することとし、排水パイプを埋設して碎石を入れま

した。中之条の業者と、みず、工務店に見積依頼をして、西沢建設が落札しました。現金は百五十万くらい残りそうです。土地は元々「宮川神社」の物であった経過から、現金をお宮に奉納したらどうかという案があります。皆さんのご意見をお寄せください。

山林組合総会報告

山林組合長 田中 忠男

令和四年度山林組合第五十二回総会は十二月二十六日、新型コロナウイルス感染症防止という観点から、新旧評議員及び監事により総会資料に基づき実施し、決議された事項につきましては、二十九日に組合員に配布し、不明な点・意見等がある方は、一月九日までに組合長宛連絡をしてくださいという事でしたが、連絡が無かったので、総会資料配布日を以て総会終了とさせて頂きました。

主要事項としましては総収入百五万三千六百五十三円、総支出十三万七千二百二十九円、差引残高九十一万六千四百二十四円の令和三年度収支報告、令和四年度予算は百五万七千四百三十四円で執行する事、四年度山林作業は無い事、現段階で計画は無いが、予期せぬ山林作業が発生した場合に備えての山林作業手当は、大沢山・沢沢山七千円、紅平山六千円、義務人足欠勤料は五千円とする事、退会申出者が四名あり、退会慰労金を会費納入者は三千円、未納者は千五百円お支払いする事、組合費は千五百円とする事、役員改選が本紙「令和四年度役員紹介」の通りなされた事、監事二名削減に伴う規約改正がなされた事等が議決され総会を終了しました。

中之条の世帯数と人口

総務部長 腰原 広道

中之条の2月1日現在の世帯数の動きです。

令和2年から3年にかけては世帯数、人口とも大きな伸びがありました。令和3年から4年に掛けてはほぼ同じペースで世帯数は増加していますが、人口は逆に減少しています。

住みよい地域づくりのために自治会への加入を進めましょう。

中之条自治会の区域の世帯数・人口

	世帯数	前年比	人口	前年比
R2.2.1 現在	1,529		3,643	
R3.2.1 現在	1,563	+34	3,720	+77
R4.2.1 現在	1,599	+36	3,704	△ 16

ブロック別自治会加入世帯数 (令和4.2.12現在)

ブロック	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	合計
世帯数	112	149	190	79	174	153	120	181	1,158

令和四年度 役員紹介 (敬称略)

四役

自治会長 高橋 義幸
 副自治会長 西沢 啓男
 会計 山田 晃一
 総務部長 腰原 広道

協議員 ブロック長

第一 関 雅美
 第二 横尾 泰彦
 第三 湯本 昭夫
 第四 大竹 勝
 第五 宮澤 寛子
 第六 根木 賢治
 第七 河合健太郎
 第八 堀 俊彦

協議員 副ブロック長

第一 手塚 孝
 第二 三ツ井直人
 第三 佐藤 拓
 第四 渡辺 剛
 第五 飯島 浩二
 第六 中澤 章匡
 第七 田中 功
 第八 京田 陽子

特別協議員

公民館長 田中 清志
 市議会議員 小坂井二郎

生活環境部

部長 渡辺 剛

土木部

部長 飯島 浩二
 第一 細野 浩一
 第二 三井 隆夫
 第三 中田 大輔
 第四 山浦 一男
 第五 永井 修
 第六 塩沢 直孝
 第七 中澤 佳成
 第八 橋詰 剛

安全部

部長 佐藤 拓
 第一 武井 孝夫
 第二 丸山 哲代
 第三 三宅 貴
 第四 丸山 文子
 第五 尾本 友紀
 第六 栗林 彩佳
 第七 田守 竹夫
 第八 嶋田 幸子

防犯部

部長 中澤 章匡
 第一 岩松 敦志
 第二 山岸 丈貢
 第三 西澤 正樹
 第四 山口 航平
 第五 西澤 康雄
 第六 斉藤 彰
 第七 田島 健治
 第八 下形 隆

自治会費審議委員

第一 関 雅美
 第二 田中 清志
 第三 岩本 千博
 第四 大竹 勝
 第五 萩原 吉洋
 第六 山岸 弘明
 第七 内山 竜一
 第八 堀 俊彦

健康推進委員

第一 岩松いく子
 第二 涌井 京子
 第三 古畑とみ子
 第四 石田みき子
 第五 齋藤ちあき
 第六 青木 啓介
 第七 高橋 美都
 第八 林 宗代

ふれあい協議会

会長 武井 典子
 民生児童委員 藤松 則子
 西澤 康彦
 吉原 静枝
 岡村さつき
 永井 修

主任児童委員

小宮山益代

少年補導委員

武井 典子

青少年健全育成会

須崎 博雄

福祉推進委員

西澤 信義

人権同和教育推進委員

土屋 惠嗣

防火管理者

高橋 義幸

消防委員

高田 進

墓地緑地管理委員会

丸山 修生

委員

田中 良和

副会長

高橋 義幸

會計

田中 伸介

育苗係

西澤 信義

宮農推進委員会

田中 和穂

委員

西澤 信義

副委員長

高橋 義幸

會計

田中 和穂

理事

西澤 信義

水門係

田中 智志

二ヶ村堰管理組合

理事 中澤 伸夫
 監事 武石 一幸

精穀所組合清算委員会

会長 西澤 信義
 副会長 尾崎 政司
 會計 中澤 伸夫
 委員 中沢 茂
 土屋 惠嗣

山林組合

組合長 田中 忠男
 副組合長 丸山 正幸
 會計 田中 利典
 評議員 田中 利典

監事

藤松 太一

安協城下支会役員

監事(監) 西澤 孝夫
 藤松 太一

第六分団

班長 高橋 義幸
 班員 青木かおる

班員

中澤 悟朗
 中澤 政彦

班員

佐生 惇
 竹田 慎

令和4年度 中之条防災隊編成表

(敬称略・順不同)(1月9日改訂)

本部	(自治会長) [隊長] 高橋義幸	(副自治会長) (会計) (総務部長) (公民館長) [副隊長] 西沢啓男 山田晃一 腰原広道 田中清志②	(第1副ブロック長) (第2副ブロック長) (第3副ブロック長) (第4副ブロック長) (第5副ブロック長) (第6副ブロック長) (第7副ブロック長) (第8副ブロック長) [隊員] 手塚 孝 三ツ井直人 佐藤 拓 渡辺 剛 飯島浩二 中澤章匡 田中 功 京田陽子
	(防火管理者) 西澤信義		
情報伝達班	(公民館主事) [班長] 塩 岑 泰②		[班員] <ブロック長・班長>
消防水防班	(防火管理者) [班長] 西澤信義	(第6分団) [副班長] 中澤悟朗 中澤政彦	[班員] <出動できる自治会員>
避難誘導班	(公民館長) [班長] 田中清志②	(第1ブロック長) (第2ブロック長) (第3ブロック長) (第4ブロック長) (第5ブロック長) (第6ブロック長) (第7ブロック長) (第8ブロック長) [副班長] 関 雅美 横尾泰彦 湯本昭夫 大竹 勝 宮澤寛子 根木賢治 河合健太郎 堀 俊彦	
救護救出班	(生活環境部長) [班長] 渡辺 剛	(生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) [副班長] 塩沢 優 小松隆明 光山幸子 星 美雪 松田 真 齋藤耕一 田村勇也 杓掛吉彦	(ふれあい協議会長) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) [班員] 武井典子① 岩松いく子 涌井京子 古畑とみ子 石田みき子 齋藤ちあき
	[班員] <自治会員>		
給食給水班	(副館長) [班長] 須崎博雄⑤	(も〜いい会) [副班長] 西沢初子	(健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (青少年健全育成会長) [班員] 青木啓介 高橋美都 林 宗代 君島秀明⑧
	[班員] (小中学校PTA)、(公民館女性クラブ員)		
防犯班	(防犯部長) [班長] 中澤章匡	(安全部長) [副班長] 佐藤 拓	(防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) [班員] 岩松敦志 山岸丈貢 西澤正樹 山口航平 西澤康雄 齋藤 彰 田島健治 下形 隆
	[班員] <自治会員>		
災害復旧班	(土木部長) [班長] 飯島浩二	(土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) [副班長] 細野浩一 三井隆夫 中田大輔 山浦一男 永井 修 塩沢直孝 中澤佳成 橋詰 剛	[班員] <自治会員>
通報機関	上田消防署 119 (緊急以外は26-0119) 上田警察署 110 (緊急以外は22-0110) 上田市役所 22-4100 上田ガス 22-0454 中部電力上田営業所 22-1240		

◎隊員をお願いした皆様には、有事の際、ご協力をよろしくお願い致します。

公民館活動について

公民館長 田中 清志



春寒の候、中之条区民の皆様にはお健やかに過ごされることを存じます。

昨年末に、新旧自治会長及び、前公民館長様から令和四年度の新公民館長とお話しを頂き、この度公民館長を務めさせて頂きます。公民館事業運営には不慣れでして、経験不足もあり、十分に運営出来ないかと存じますが、須崎副館長をはじめとした公民館四役、運営委員並びに各クラブ会員の皆様にご支援いただいで、この一年予定しているイベントを推進して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

さて、原稿執筆中においても新型コロナウイルスの変異株オミクロン株感染人数が日毎に増えており、不安と暗い日々が尽きません。その中にあり、大相撲初場所において、木曾出身の「御嶽海関」が三度目の優勝と新大関誕生の明るい話題で盛り上がっております。

元気を貰い、嬉しい限りです。ところで、目を転じて中之条地区を見渡してみると、各ブロックで新規住宅・アパート等が増えており、区域外からの移入が多く、様々な面で環境がよい当地区であることが伺えます。この新しい方々と先住区民の皆様との交流並びに親睦を図る公民館活動を通して、お互いの一層の発展を願うばかりです。

◆他、各部委員会活動

令和四年度公民館役員及び運営委員(敬称略)

館長 田中清志(二B)
副館長 須崎博雄(五B)
主事 塩寄 泰(二B)
会計 竹花 淳(二B)
青少年育成推進指導員 吉池英之(二B)

◆本年度行事予定

※コロナ感染状況により、延期、中止の場合あり

◆体育活動

区民球技大会 (五月)
ソフトボール
ビーチバレーボール
城南公民館
ペタンク大会 (五月)
ジュニアビーチボール大会 (六月)
城南地区運動会 (十月)
区民リクリエーション
ペタンク大会 (十一月)

◆文化活動

道祖神祭り※中止 (一月)
上田わっしょい (七月)
ふるさと夏祭り (八月)
中之条ぶらぶら
ウォーキング(九月)
しいのみ園合同文化祭 (十月)
城南地区文化祭 (十一月)
中之条公民館
各部活動報告会 (十一月)
親子しめ縄教室 (十二月)
青少年健全育成懇談会 (六月)
人権同和教育懇談会 (十月)

自治(運営)委員
第一ブロック 近藤 辰郎
第二ブロック 藤巻 敏浩
第三ブロック 長尾 恭照
第四ブロック 矢嶋 志郎
第五ブロック 中川 忠男
第六ブロック 田中 順太
第七ブロック 萩原 千広
第八ブロック 橋詰 文哉
第九ブロック 内山 雄司
第十ブロック 河原 宏伸
第十一ブロック 関 文博
第十二ブロック 春日 信幸

◆各クラブよりお知らせ◆
『ソフトボールクラブ』 石崎 広志
『花と緑の会』 西澤 和也
『もりの会』 西沢 初子
『大正琴(カトリア)』 布施 恵美

◆困暑クラブ◆ 山岸 文貞
◆カラオケクラブ◆ 足立 敏男

◆中条ハックアップクラブ◆ 塚田 吉和

◆各クラブよりお知らせ◆
『ソフトボールクラブ』 石崎 広志
『花と緑の会』 西澤 和也
『もりの会』 西沢 初子
『大正琴(カトリア)』 布施 恵美

◆困暑クラブ◆ 山岸 文貞
◆カラオケクラブ◆ 足立 敏男

◆中条ハックアップクラブ◆ 塚田 吉和

◆各クラブよりお知らせ◆
『ソフトボールクラブ』 石崎 広志
『花と緑の会』 西澤 和也
『もりの会』 西沢 初子
『大正琴(カトリア)』 布施 恵美

時間がたつのも忘れて楽しんでいきます。初心者募集中です。
『カラオケクラブ』 足立 敏男
当クラブの今年三名の人数になってしまいました。昨年までは五名おりました。昨年中に二名が退部しました。一名は仕事の都合により退部、もう一名は何と悲しい事に亡くなってしまいました、三名になった次第です。クラブの存続が厳しくなってきました。どうか中之条の皆様の入部を是非お願いする次第です。

『もりの会』 西沢 初子
心と中之条公民館に月一回第二木曜日、午後一時三十分～二時三十分まで『大正琴(カトリア)』 布施 恵美
こたつの上でも弾くことができる
指を使うので脳トレになると言われている
楽譜に縁のなかつた方も親切、丁寧な指導で又、新しい世界が開かれると思えます
現在は山岸久子講師を含めて九人おり、皆良い仲間です。是非入会お待ちしております(練習は毎月第二・四水曜十三時半)

『中条ハックアップクラブ』 塚田 吉和
以上 宜しくお願致します。

◆各クラブよりお知らせ◆
『ソフトボールクラブ』 石崎 広志
『花と緑の会』 西澤 和也
『もりの会』 西沢 初子
『大正琴(カトリア)』 布施 恵美

◆困暑クラブ◆ 山岸 文貞
◆カラオケクラブ◆ 足立 敏男

◆中条ハックアップクラブ◆ 塚田 吉和

◆各クラブよりお知らせ◆
『ソフトボールクラブ』 石崎 広志
『花と緑の会』 西澤 和也
『もりの会』 西沢 初子
『大正琴(カトリア)』 布施 恵美

◆困暑クラブ◆ 山岸 文貞
◆カラオケクラブ◆ 足立 敏男

◆中条ハックアップクラブ◆ 塚田 吉和

宮川神社より

総代 中沢 守人

令和四年の年明けは、初詣の皆さんと一緒にカウントダウンをして迎えました。今年も若い方が多かった印象です。格別に寒かったので、熱い甘酒が好評でした。

一月九日には神願の綱燃があり、今年も氏子の皆さんの協同作業で立派に撚りあげた注連縄を、御神木に張ることができました。武田軍の戦勝祈願に由来するこの珍しい伝統行事を、永く次の世代に継承していければと思います。数年前の台風被害のとき、危険な大枝を剪定されて痛々しい姿になった境内の樹々は、新しい枝を伸ばして勢いを取り戻してきました。こんもり繁った鎮守の杜は、社殿等の歴史的文化財と同様に区民のかけがえのない財産であり、郷土中之条の心安らぐ風景です。大切に保存し、後世に残していかなければなりません。天気の良い日に、宮川神社まで散歩の足を延ばしてみませんか。樹齢三百年を越す樺などが生い茂る鎮守の杜は、四季折々の豊かな表情を見せてくれます。外界と違ってゆったりとした時間が流れる中で、本殿や境内のいろいろな社に参拝して、心身をリフレ

ッッシュしてください。当神社は、氏子が年々減少しており、高齢化も進んでいます。そろそろ体力に見合った運営に見直していく時期にきています。氏子以外の区民の皆さんにおかれても、地域の財産である鎮守の杜・宮川神社を維持保存していくために、温かいご支援をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

宮川神社年間行事予定

一月一日 初詣
一月六日 定期総会 (中止)
一月九日 神願の綱燃
二月十二日 稲荷初午祭 (中止)

三月十三日 新入学児童安全祈願祭
ソフトボール部必勝祈願祭
四月二日、三日 春祭り
十月一日、二日 秋祭り
十二月十一日 大祓い
十二月三十一日 二年詣り

※「中止」は新型コロナウイルス感染症防止によるもの

令和四年度宮係(敬称略)

総代(上組) 中沢守人
副総代(下組) 中澤俊一
会計(六工南) 田中賢一
斎田係(新道) 尾崎政司
研修係(柳堂) 山岸幸憲
会計顧問(宮方) 中澤史典
斎田顧問(六工東) 柳沢伸二

ところで

「念仏堂」つて

中之条総務部長 腰原 広道

台風19号災害で被害を受け解体された「念仏堂」。これまでその跡地利用について念仏堂跡地検討委員会でご検討いただいていたところですが、昨年十一月に報告書をいただき、跡地については「当面の間、花壇が施された公園の現状を維持し、自治会員の交流、憩いの場として活用する。」という方針をご報告いただいています。委員の皆様には大変ご苦労いただきましたこと、自治会住民に代わりお礼申し上げます。

さて、公民館から東に一五〇メートル、墓地内にあった念仏堂。でも、そもそもどういうものだったのか、ここで復習してみたいと思います。平成二十九年発行の「中之条誌317ページに念仏堂について次のように記載されています。

三 念仏堂

1 念仏堂の建立

中之条字西町三番地に大きな墓地がある。この墓地の維持管理は、中之条自治会墓地管理組合がおこなっている。この墓地の北西の一隅に古びたお堂がある。地域の都市化

が進む中で、往古の中之条村の姿をとどめている歴史的な遺産といえる建物である。

中之条地区の人々は、このお堂を「念仏堂」と呼び、昔から大切にしてきた。今は廃堂となり、住む人もなく古びてしまっているが、戦前までは地区住民が亡くなると、このお堂で盛大な野辺送りの葬儀がおこなわれたという歴史がある。

現在では、葬儀は民間会社が経営する葬祭施設や菩提寺で営まれることが多い。このお堂で葬儀がおこなわれたことを知る地区住民は少ない。このお堂は、諏訪部村浄土宗芳泉寺の支配寺阿弥陀堂である。建立に至る沿革を古文書等からたどると、次のようになる。

万治三(一八九八)年、当時の中之条村字観音堂地籍(現在の千曲町)にあったお堂の維持が不可能になったので、芳泉寺が式分、庄屋が式分、合計壹両を用立て、念仏堂を建立した。(以下つづく)

地域の文化財が姿を消すことはとても残念です。しかし、このように地域の伝統を冊子にまとめていただき後世につなげていただいた功績にも感謝し、念仏堂跡地も大切にしていきたいものです。

おくやみ

昨年お亡くなりになった方で千曲藻175号でお知らせできなかった方をお知らせします。

十二月

第一ブロック 宮下八千代さん

第二ブロック 長岡 常茂さん

慎んでご冥福をお祈りいたします。(合掌)

編集後記

年が改まり、早いもので立春を過ぎました。千曲藻の編集にあたりましては、編集委員自身が不慣れな上に急な執筆の依頼にも関わらず快くお引き受けいただいたありがたいありがとうございました。今年も八月、十二月と年3回の発行を予定しています。

コロナ渦から、自治会、公民館とも活動が制限されますが、皆様にご覧いただける内容をまとめていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

編集委員

手塚 孝 三ツ井直人
大竹 勝 宮澤 寛子
河合健太郎 京田 陽子
腰原 広道